

平成26年度

練馬区立光が丘第八小学校

【 体育科 】

	指導の配慮点 (授業規律・発問・板書・個別指導・ノート指導など)	観点別の授業改善の視点			
		関心・意欲・態度を 向上させるための手だて	思考・判断を 向上させるための手だて	運動の技能を 向上させるための手だて	知識・理解を 向上させるための手だて
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(授業規律) 服装、あいさつ、話の聞き方、持ち物の確認や安全面、衛生面の指導・徹底をはかる。</li> <li>・(板書) 本時の題材名とめあて、学習の流れを掲示し、課題をつかませ、学習の見通しをもたせる。</li> <li>・(教材提示) 本時の教材を段階ごとに提示する。</li> <li>・(自力解決) 本時の教材・掲示物・学習カードの説明をし、自力解決の意欲をもたせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員に用具がわたるように準備する。</li> <li>・活動の目的や方法が明確になるように、視覚に訴える資料を用意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までの学習や生活体験を思い出させるようにする。</li> <li>・教師が個々のめあてを把握することで、声かけ・指示などの支援を行えるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柔軟性を高めるためにストレッチを多く取り入れる。</li> <li>・準備運動の中に、取り扱う特性に沿った運動を取り入れる。</li> <li>・運動の様子やポイントがわかるビデオを視聴する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教具や実物を用意し、見たり触れたりさせながら指導をする。また正しく理解しているか、ワークシートなどで確認する。(保健)</li> <li>・テストなどを実施し、知識・理解の定着を図る。(保健)</li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(学習カード) 本時のめあて、活動の内容を学習カードに記入させ、見通しをもたせる。</li> <li>・(自力解決) 「めあてをすぐに達成できた児童」「自力解決をしようとしている児童」「資料を見てわからない児童」「どうしてもわからない児童」など個に応じて段階的な指導を試みる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動量が確保できる活動の場の工夫をする。</li> <li>・児童が常に運動のめあてを確認できるよう資料を精選する。</li> <li>・グループ活動が充実してできるよう、リーダーや係をわかりやすく分担する。</li> <li>・即時評価を具体的に行い、個々の意欲を引き出す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と動きを見合ったり、支え合ったりする経験をくり返し、学び合いの習慣をつけるようにする。</li> <li>・課題を解決するための場を自分で選べるように工夫する。</li> <li>・発達段階に応じて、自分やチームの作戦を立てたり、作戦にあった練習方法を考えたりする時間を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しく活動をしている児童に即時評価をし、学級にその技能や態度を広げていく。</li> <li>・資料を見て積極的に自力解決させる。</li> <li>・ビデオを撮り、自分自身の動きを確かめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識を獲得するためのワークやまとめのプリントを工夫していく。</li> <li>・一斉指導の中で復習する時間を設定する。</li> <li>・自分を振り返る習慣をつけることでよりよく課題に取り組む力を身につけさせる。</li> </ul>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(授業規律) 教師の指示で活動をやめ、道具などを片付ける。終了まであと何分、という予告をして見通しをもって行動できるようにする。使ったものは元通りにしてあるか、元の場所にきちんと返しているか、全員で確認させる。</li> <li>・(学習カード) 各自の本時のめあて・活動の確認をさせ、本時の振り返りをする。本時の活動を受けて次時につながることを書くようにする。</li> <li>・(評価) 学習カードに自己評価の欄を設け、自己評価や友達への相互評価(友達によさ)も記入していくようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後片付けの大切さがわかるような指導をし、自主的に整理整頓ができるようにする。</li> <li>・簡単な自己評価や友達への相互評価(友達によさ)も取り入れ、今日の学習を振り返るようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日のめあてに対して、できたこと、できなかったこと、どうしたらできるようになるかを考えさせる。</li> <li>・児童の実態に応じて、学習カードの形態を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での振り返りをしっかりさせ、良かった点や課題を明確にさせる。</li> <li>・日常でも運動に取り組める学習カードを工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習を振り返り時間を設け、知識理解の習得を図る。</li> </ul>